

激動の介護業界を生き残り、成長するための卓越した事業戦略を見出す

第14回

# 日本通所ケア研究大会

合同開催 第11回 認知症ケア研修会 in 福山

※本大会は日本認知症ケア学会単位認定講座です(2日間参加で認知症ケア専門士単位:3単位)※発表者はさらに1単位がプラスされます

11/28<sup>土</sup>・29<sup>日</sup>  
**開催**

効果が出せる  
**高品質**  
プログラム

家庭や地域で利用者が  
**活躍**できる場の**創出**

リハビリ・認知症・  
中重度者対応の  
**専門性**

国が求める自立支援・在宅支援へ徹底対応

## 生き残る為のこれからの **デイのつくり方!!**

利用者の流れを  
把握し、**ウリ**の  
**明確化**

地域・利用者にもっと頼られる!!

活動・参加を生む  
**ケアの工夫**

医療機関・他事業所との**連携**

地域  
利用者に

**必要とされるデイになる10大ポイントを徹底解説**

- ① もう始まっている!3年後の同時改定と地域包括ケアの行方  
医療・介護の連携がより急速に進む3年後の診療報酬・介護報酬の同時改定と進展する地域包括ケア。今後の業界再編が必要とされるデイづくりについて指南いたします!
- ② どう動けばいいのか?小規模デイの生き残り具体策を大公開  
今改定で大打撃を受けた小規模デイは、今後も逆風・淘汰が予想されています。小規模デイ経営者・アドバイザーが今後の生き残り策をさまざまな視点から提示します。
- ③ 3年後の導入予定!成果報酬・アウトカム評価に備える  
介護報酬の財源が限られてくる中で、介護分野にも迫るアウトカム評価と成果報酬制度。3年後の導入を見据えて研究チームがまとめたデイの質評価の具体的なポイントをお伝えします!
- ④ 卒業型デイが求められる理由とシステムづくり  
生活期リハマネジメントにおける通所リハ⇄通所介護の双方向の連携から制度が求める卒業型デイのつくり方を考えます。
- ⑤ 持続可能なデイづくりに不可欠な生活相談員の資質  
今改定でデイは地域連携の拠点として位置づけられ、生活相談員はその鍵となります。いかに利用者の望む生活を実現し、社会参加を促進していくのか事例から検討します。
- ⑥ 在宅生活に必要な生活行為を高める具体的プログラム  
ICFの視点からデイサービス・デイケアにおける効果的な生活機能のアセスメント法、生活課題の解決に向けたトレーニングなどを実際に体験していただきます。
- ⑦ 認知症の方の残存能力を引き出すアプローチ  
認知症の人と家族が笑顔で在宅生活を継続できることを目的とした環境の支援やアプローチをケア・リハビリそれぞれの角度からお伝えいたします。
- ⑧ ケアの質を高める環境の工夫と目標設定  
ご利用者の行動と環境を読み解くことでケアの糸口が見つかります。今行っている「当たり前」のケアがこの研修でひっくり変える!
- ⑨ 中・重度者の受け入れに対応するためのケア技術  
中・重度者の方がデイでのプログラムを楽しむことで生活意欲が湧いてくる! そのケア技術・システムづくりは、明日からの現場で即生かせます。
- ⑩ 機能訓練の効果を出すアセスメント術と記録の仕方  
実際に効果を上げている事業所が利用しているアセスメントチェックシートや記録法を知ることで、自施設書類・記録の見直しを図ります。

日程

2015年  
**11月28日<sup>土</sup>・29日<sup>日</sup>**

会場

リーデンローズ、アルセ、まなびの館ローズコム  
広島県福山市

参加費

[両日] 15,000円 (税・抄録代込み)  
[1日のみ] 10,000円 (税・抄録代込み)

特典

両日参加者には  
「デイの環境の工夫実践ガイド」  
を大会当日にプレゼント!



通所系サービスの最先端情報が学べる大会スケジュール・詳細は中面をご覧ください

資料請求  
お問い合わせ

日本通所ケア研究会事務局 広島県福山市春日町浦上1205 TEL (084) 971-6686 FAX (084) 948-0641

メール info@tsuusho.com ホームページ <http://www.tsuusho.com/meeting/>

通所ケア大会

検索